

## にんじん

農薬取締法上「にんじん」は根を食用するものに限られるため、「にんじん」または「根菜類」、「野菜類」に適用のある農薬を使用すること。

葉を食用にする「にんじん（葉）」については、「にんじん（葉）」または「根菜類」「野菜類」に適用のある農薬を使用すること。ただし、「にんじん（葉）」は平成31年4月に「せり科葉菜類」から「根菜類」に分類が変更されたが、既に「せり科葉菜類」に登録のある農薬（※）は、「にんじん（葉）」（専用栽培）に使用可能。

（※）D-D 剤、イミダクロプリド水和剤、クロラントラニリプロール水和剤、フルフェノクスロン乳剤、ミルベメクテン乳剤（令和元年7月末現在）

————— 発病・加害時期  
 ════════ 発病・加害最盛期

作型・病害虫名		月												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
夏	まき						●	～	●				●	収穫
黒葉枯病	斑病						—————							
キアゲハ	スモン						—————							
ヨトウムシ	トラムシ						—————							

## 黒葉枯病

### 留意事項

- 1 高温乾燥時に発生しやすい。
- 2 QoI剤（11）、SDHI剤（7）は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。

### 防除方法

- 1 排水を良好にする。
- 2 収穫後は、被害茎葉を集めて、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 3 発生が見込まれる時期に、下記の薬剤を予防的に散布する。
  - ・ [ダコニール1000](#) M5 【1000倍 7日／5回】
  - ・ [ベルコート水和剤](#) M7 【500～1000倍 14日／5回】
  - ・ [Zポルドー](#) M1 【500～800倍 —／—】
- 4 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- ・ [アリエッティ水和剤](#) P 7 【800倍 7日／3回】
- ・ [ロブラール水和剤](#) 2 【1000～1500倍 14日／4回】
- ・ [ファンタジスタ顆粒水和剤](#) 1 1 【3000倍 3日／3回】
- ・ [カンタスドライフロアブル](#) 7 【1000～1500倍 14日／3回】

## 黒斑病

### 留意事項

- 1 夏～秋に降雨が続くと発生する。
- 2 収穫物に罹病根が混入すると、貯蔵中に接触伝染により蔓延する。

### 防除方法

- 1 排水を良好にする。
- 2 肥切れさせない。
- 3 発生が見込まれる時期に、下記の薬剤を予防的に散布する。
  - ・ [ダコニールエース](#) M 5 【750倍 7日／5回】

## キアゲハ

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [コテツフロアブル](#) 劇 1 3 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 4 A 【4000倍 前日／3回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 2 8 【4000倍 前日／3回】

## ハスモンヨトウ

### 留意事項

- 1 老齢幼虫への効果は劣るので、若齢期の防除に重点を置く。
- 2 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [プレオフロアブル](#) UN 【1000倍 前日／2回】
  - ・ [アクセルフロアブル](#) 2 2 B 【1000倍 前日／3回】
  - ・ [ディアナSC](#) 5 【2500～5000倍 前日／2回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 2 8 【4000倍 前日／3回】
  - ・ [BT剤](#) 1 1 A (Ⅸ野菜類の病害虫防除 3野菜類 参照)

## ヨトウムシ

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

### 留意事項

- 1 老齢幼虫への効果は劣るので、若齢期の防除に重点を置く。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [フェニックス顆粒水和剤](#) 28 【2000～4000倍 前日／2回】
  - ・ [コテツフロアブル](#) 劇 13 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [カスケード乳剤](#) 15 【4000倍 3日／2回】
  - ・ [BT剤](#) 11A (IX野菜類の病虫害防除 3野菜類 参照)

## アブラムシ類

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 4A 【4000倍 前日／3回】
  - ・ [スタークル顆粒水溶剤](#)、[アルバリン顆粒水溶剤](#) 4A 【2000倍 7日／2回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 28 【2000倍 前日／3回】
  - ・ [マラソン乳剤](#) 1B 【2000～3000倍 14日／4回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。